

2013年11月6日から2018年12月20日までの間に、兵庫医科大学病院で病理解剖を受けられた患者様のご遺族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は医学倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、学長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 冠動脈組織診断におけるディープラーニングを用いた血管内画像解析技術の開発に関する研究

《共同研究の代表機関名・研究代表者》 関西医科大学・内科学第二講座 診療講師 藤井健一

《研究の目的》人工知能関連技術であるディープラーニングを利用して冠動脈光干渉断層法の画像解析技術を開発するため

《研究期間》研究許可日～2020年12月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2013年11月6日から2018年12月20日までの間に、兵庫医科大学病院で病理解剖を受けられた方

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、死亡時診断名、病理解剖で得られた冠動脈病理画像、剖検後に取得された血管内光干渉断層画像

《外部への情報の提供》

外部へのデータの提供は行いません。

《研究組織》

兵庫医科大学病院 病院病理部 廣田誠一

大阪市立大学 放射線診断学・IVR学教室 植田大樹

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の研究対象者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、研究対象者の氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、研究対象者の不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

当院における研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医科大学

大阪府枚方市新町 2-5-1

電話 072-804-0101 (代表) FAX 072-804-2045

研究責任者：内科学第二講座 講師 藤井健一